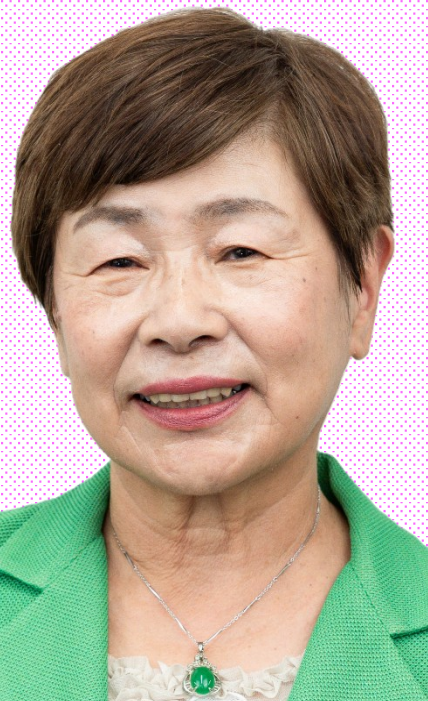


佐伯 日本共産党 ふみこ



1950年生まれ。緑が丘在住。石川歯科衛生士学院卒業。1977年より小松民商、金沢民商を経て石川県商工団体連合会事務局長に就任。中小業者の営業と生活を守る運動に従事。2017年から能美市議会議員(1期)。現在:日本共産党能美市委員。家族は母。趣味は編物。

物価
高騰から

市民のくらし守る緊急対策を

～市に申し入れ～

国保税引き下げ、エアコン電気代や購入費の補助を

- ・ 国保税の、子どもの均等割りをゼロに。
- ・ 熱中症予防のためにも、夏場のエアコンの電気代の補助を。
- ・ 高齢者世帯のエアコン購入・設置への補助を。



8月4日、申し入れました。

子育て世帯・低所得者世帯、保育園などへの支援を



- ・ おコメ券を、子育て世帯(子ども一人当たり5kg相当)ならびに低所得世帯(5kg相当)の支給を。
- ・ 食材費高騰で大変な保育園や医療・福祉施設へ支援を。

病院や福祉施設、農家・中小業者に支援を

- ・ 市民への福祉サービスを後退させないためにも、経営が大変な病院や訪問介護事業所等への支援を。
- ・ 燃料代等の高騰に苦しむ農家や公衆浴場への支援を。
- ・ トランプ関税や景気悪化で大変な中小業者への支援を。



市民が大変な時に

議員歳費を 月8万円もアップ!?



6月議会では、議員歳費を月37万→45万円へと8万円も引き上げる提案が。

引き上げ額は、年間約2千万円にも。近藤議員は「物価高騰で大変な市民生活の応援に回すべき」と反対。ところが他の議員全員が賛成しました。



私に寄せて頂いた支援を、今度は佐伯さんに

佐伯さんは、元市議会議員として実績も十分、「市民のくらし、中小業者の営業を守る」熱い気持ちをもっている方です。

私は家族の介護等もあり勇退しますが、今度は佐伯さんに、みなさんのご支援をお寄せください。心からお願いします。

市議会議員 近藤けいこ